

第2回きょうと地域リハビリテーションフォーラム

地域包括ケア時代と 回復期リハビリテーション病棟の役割

と き:2017年2月18日(土) 13:30 ~ 17:00(受付開始 13:00)
と ころ:京都府立医科大学図書館ホール

基調講演

『地域包括ケア時代と回復期リハビリテーション病棟の役割 ～ 1年後の同時改定を見据えて ～』

回復期リハビリテーション病棟協会常任理事
京都大原記念病院 副院長
三橋 尚志 先生



シンポジウム

「地域包括ケア時代と回復期リハビリテーション病棟の役割」

「回復期」「生活期」それぞれの立場から、現状等をご報告いただき、地域包括ケアシステムやまちづくりのために回復期リハビリテーション病棟が担う役割について話し合う場にしたいと思います。

シンポジスト

「地域での生活再始動を支える回リハ病棟の役割」

富田 素子 先生 京都博愛会病院 リハビリテーション科部長 (医師)

「地域包括ケア推進に向けた回復期リハビリテーション病院の役割 ～地域リハビリテーション協力病院の立場から～」

中本 隆幸 先生 京都きづ川病院 リハビリテーション室 室長 (理学療法士)

「丹後圏域における回復期リハビリ病院の現状と役割 ～地域リハビリテーション支援センターの立場から～」

東 小百合 先生 丹後中央病院 リハビリテーション部 部長 (理学療法士)
丹後圏域地域リハ支援センター コーディネーター

「在宅リハビリテーションの立場から」

高 謙一郎 先生 高生会リハビリテーションクリニック 院長 (医師)

「地域包括ケアとリハビリテーション」

野稻 貞雄 先生 京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会理事
京都府介護老人保健施設協会監事 (老人保健施設アゼリアガーデン事務部長)



問い合わせ先: 〒602-8566 京都市上京区河原町通り広小路上る梶井町 465

京都府健康福祉部 リハビリテーション支援センター

Tel 075-251-5399 / FAX 075-251-5389

URL: <http://www.pref.kyoto.jp/rehabili/>

主 催  京都府

後援: 一般社団法人京都府医師会、一般社団法人京都府理学療法士会、一般社団法人京都府作業療法士会、一般社団法人京都府言語聴覚士会

参加申込書

『地域包括ケア時代と回復期リハビリテーション病棟の役割』

参加費

無 料

申込み先

京都府リハビリテーション支援センター行

FAX

申込期限

平成29年

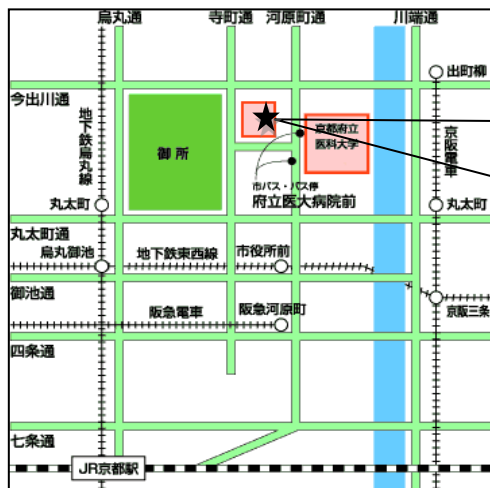
2月10日

(金) 必着

075-251-5389

(送信票不要)

施設名				部署	
住 所	(〒 -)				
TEL				FAX	
参加者	ふりがな		職 種		
	氏 名				
	ふりがな		職 種		
	氏 名				
	ふりがな		職 種		
	氏 名				
	ふりがな		職 種		
	氏 名				



【図書館ホールまでのアクセス】

バス；府立医大病院前下車（徒歩2分）

京都駅から 4・17・205 系統

三条京阪から 37・59 系統

四条河原町から 3・4・17・205 系統

市営地下鉄 「丸太町駅」あるいは「出町柳駅」より徒歩20分

※ 会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

会場：京都府立医科大学附属図書館合同講義棟（図書館ホール）

〒602-0857 京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410

問合せ先 京都府リハビリテーション支援センター

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465

TEL 075-251-5399